

BPO導入により 年末調整業務の大幅な負担軽減と 時間外労働削減に成功

「人にも地球にもやさしい食」を届ける企業として
働き方改革や健康経営にも力を尽くす株式会社ニッスイ

1911年に創業し、一隻のトロール船からスタートした株式会社ニッスイ。世界各地で漁獲した魚の加工を手がける水産事業を軸に成長を重ね、現在では冷凍・レトルトなどの長年培った技術や独自の研究開発力を活かして、幅広く「世界の食」を支える業界屈指の企業として確かなブランド力を誇っています。2023年、同社では長年の課題となっていた煩雑な年末調整業務の平準化に着手。特に毎年10月から翌年1月にかけて業務が集中する担当社員の時間外労働削減や通常業務の最適化を図るため、キヤノンマーケティング

ジャパン(以下、キヤノンMJ)の年末調整アウトソーシングサービスの運用をスタートし、着実に成果を上げています。人事部・社員支援課の中林氏、田中氏、山本氏に、導入の背景や選定理由、運用の効果などについて詳しく伺いました。



Client Profile

食品・水産・ファインケミカル事業他

従業員数：1,485名(個別)
9,515名(連結)

所在地：【本社】
東京都港区西新橋1-3-1
西新橋スクエア

創業：1911年(設立1943年)
資本金：306億8,500万円

2023年3月31日現在



「重要な個人情報を取り扱う年末調整だからこそ、 信頼できるアウトソーシングのパートナー企業を求めて」

01 導入の背景

約2,600名分の従業員の年末調整業務で 人事部メンバーの疲労困憊が顕著だった

どの企業でも年1回、必ず行わなければならない年末調整。多くの従業員を雇用する大手企業ほど、業務負担が掛かるとされています。株式会社ニッスイでは、具体的にどういった課題があったのでしょうか。

▶ 通常業務との兼務で時間外労働が月40時間を超える者も

山本氏：年末調整は、10月の準備段階から11月の申告書チェック、12月の本調整、1月の再調整まで、長い期間を使って対応しなければならない人事部にとっての一大業務です。例年、11名程の人事部メンバーが、生産工場で働く約800名分を担当する紙申請チームと、約1,800名分を担当するWEB申請チームに分かれて対応しています。書類の印刷、配布、回収、開封をはじめ、やるべき作業が山積みになるため、時間外労働が月40時間を超える者が半数を超えるなど、メンバーの疲労感が顕著な状況に。さらに、来期に向けて人事給与システムの刷新を予定しており、その準備と併せて年末調整業務を兼務しなければいけなかったため、効率化を図りながら時間を捻出していく必要がありました。

▶ 人事異動による担当者の入れ替えも不安要素に

山本氏：特に2023年度は大きな戦力となっていた熟練担当者の複数名が別の課へ異動になるといった状況も重なり年末調整の経験が少ないメンバーも含めてチェック業務を進めていかなければならず課内体制に対する不安がありました。私自身も人事部社員支援課に異動になったばかりの年でしたので、通常業務と年末調整業務の兼務にプレッシャーを感じていたのは確かです。課員の作業工数や負担を減らし、できるだけ業務を切り出せなかと検討し、そこで導入に踏み切ったのがキャノンMJの年末調整アウトソーシングサービスです。まずは1,800名分のWEB申請の方の業務をお任せすることにしました。



人事部 社員支援課 課長 中林 祐輔 氏



人事部 社員支援課 田中 純南 氏



人事部 社員支援課 山本 恵子 氏

02 選定理由

大手企業の年末調整業務を数多く 手がけてきた実績とプロの総合力

毎年10月～1月に業務がひっばくする人事部の課題解決の方法として、キャノンMJの年末調整アウトソーシングサービスを選択した理由はどこにあったのでしょうか。提案内容や決め手などをお伺いしました。

▶ 優れたリスクマネジメントによる確かな信頼性

中林氏：年末調整は、決められた納期までに正確に手続きを完了しなければなりません。しかも、個人情報を取り扱うため、外部に業務を委託すると信頼度の高い企業であることが大前提だと考えていました。実際に複数社から話を聞いて情報収集する中でキャノンMJさんを選ぶ決め手となったのが、情報セキュリティ対策と各業務プロセスにおけるチェック体制の充実度です。年末調整を担う専門スタッフの育成プログラムや実務の過去事例についてなど詳しく説明していただけたほか、提案内容が具体的だったので優れた業務品質が期待できると実感できました。

▶ 先進のシステムにも精通した高度な専門性

中林氏：当社が使用している既存システムの仕様や操作方法についてもキャノンMJさんは熟知されており、幅広いノウハウをお持ちであることも安心材料になりました。しかも、先述の通り当社では新しい人事給与システムへの移行を計画中ですが、そのシステムにも対応できると言い切っただけで、今後の長期的な取引を見据えたお付き合いができる点も選定に至った重要なポイントです。

▶ それぞれの企業の課題に寄り添った親身な対応

田中氏：委託内容の打ち合わせを9月より開始し、年末調整が本格的に始まる11月までに計5回実施していただきました。こうしたアウトソーシングサービスの導入・運用に向けたキャノンMJさんの丁寧な説明や親身な対応は大変有難かったです。打ち合わせの中でお互いに不明な点をクリアにしていきながら随時相談に乗っていただき、新たな依頼事項が発生した場合も対応できる領域を明確に示していただけたので、両社の役割分担や導入後の運用体制についてもスムーズに整理できました。

選定の3つのポイント

POINT 1

確かな信頼性

充実した
情報セキュリティ対策
とチェック体制

POINT 2

高度な専門性

幅広いシステムの
操作技術や
ノウハウを保有

POINT 3

親身な対応力

各企業の
課題に合わせた
オーダーメイドサービス

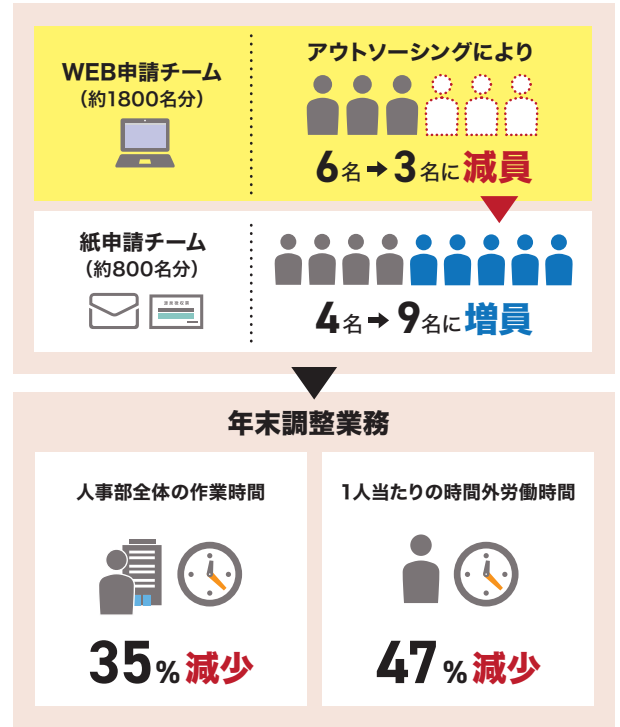
1人当たりの時間外労働時間がピーク期で47%減少するなど 大幅な業務負担の軽減に成功

▶ 煩雑な業務から解放され、社員の心身も健全に

田中氏: 2023年度の年末調整では、WEB申請が約1,800名分、紙申請が約800名分という申請数となりました。アウトソーシングサービス導入の初年度ということもあり、WEB申請分のみをアウトソーシングした結果、2022年度と比較するとWEB申請チームは6名から3名への人員削減に成功。その分を紙申請チームに割り当てることが可能となり、こちらは4名から9名に増員できました。年末調整業務の7割近く占めていたWEB申請分を外部に委託したことで、大幅な負担軽減を実現できたのは間違いありません。社内調べでは、年末調整における人事部社員支援課全体の作業時間が35%減少し、1人当たりの時間外労働時間はピーク期で47%減少したという成果が得られました。人事部メンバーの疲労や重圧も解消され、心身の健康面でも絶大な効果があったと評価しています。

▶ 社員支援や会社の発展につながる本来の人事業務にも注力

中林氏: この数字は個人的な肌感覚ですが、これまでの年末調整においては、人事部社員支援課の総力を挙げて毎年100%~120%の労力で業務に当たっていました。ですが、アウトソーシングサービス導入後は80%くらいの力に抑えられ、20%を通常業務や新たな施策の検討などに適切に使えるようになったと感じています。人事におけるコーポレートサービスはもちろん、従業員がより良く活躍できるための支援や環境づくり、会社の発展につながる企画など、本来やるべき業務と向き合い、考える時間を確保できるようになったことも大きな成果ではないでしょうか。



さらなる業務効率化を図りつつ、あらゆる可能性を追求していく

年末調整アウトソーシングサービスの導入によって人事部の負担となっていた業務の平準化や通常業務の最適化を実現した同社。最後に、今後の取り組みや展望について伺いました。

▶ 委託領域を拡大し、さらなる業務効率化を

田中氏: 2023年度はWEB申請分のみを委託させていただきましたが、今後は紙申請分のアウトソーシングも検討しています。当社は事業所が全国にあるため、遠隔での業務となるほか、契約職員や外国籍の従業員が多い上に職種によって勤務時間がまちまちで、さらに多様なシステムを使っている点など、その実現に向けての課題は山積みです。しかし、年に1回の年末調整業務は全社員が億劫に感じているので、マイナスのイメージを払拭するためにも人事担当者として社内環境の改善にしっかり取り組んでいきたいと考えています。

▶ 常識にとらわれず、より良い業務のカチを模索

中林氏: 中長期的な視点で見ると、年末調整業務を一貫してアウトソーシングにすることがゴールではありません。現時点で明確なビジョンがあるわけではないですが、現状の紙申請分をすべてWEB申請できるよう社内システム全体を刷新するなど、いろんな可能性があると思っています。例えば、個人のスマートフォンからAIのガイドを通して申請できるようにするといったこともありえるはずです。キヤノンMJさんの知恵を借りながら、これからもより良い業務のカチを追求できればと考えています。



人事部社員支援課の皆さま

年末調整業務における、こんな悩みございませんか？



その悩み、「年末調整アウトソーシングサービス」が解決します。

年次繁忙業務
からの解放

時間外労働
の改善

人員や場所
の確保不要

コア業務への
集中

Business Process Outsourcing Solutions

キヤノンMJグループの年末調整アウトソーシングサービス

お客様の年末調整業務を代行

申請書のチェックなどの作業はもちろん
年末調整業務の企画・運営もお任せいただけます。



詳しくはこちら



年末調整 のべ「300万人以上」の実績にもとづくノウハウ

多くの経験と実績により蓄積された豊富なノウハウがあります。
記入者を迷わせない申し込みフォームづくりや記入例見本の作成に定評があります。また、配布方法や回収方法、データ納品など業務の組み立てについても経験に基づきご提案いたします。

実践で磨かれたノウハウ 作業単純化による精度の担保

年末調整に精通したスタッフが、作業プロセスを最小要素に細分化・単純化。作業者個人の経験やスキルに依存しない手法で、安定した高い作業品質を実現しています。

お客様にあわせてカスタマイズできる柔軟性

お客様のご都合やニーズに合わせて、業務プロセスを構築いたします。紙の申告、Webの申告、双方の組み合わせでのサービス提供はもちろんのこと、一部分のみの業務代行や、既存の運用方法を基準にした業務のご提案も可能です。

8割を超えるお客様が継続利用 ※2024年1月調べ

導入したお客様の8割超が継続利用されています。
業務の効率化や問い合わせ対応の手間が軽減される等のメリットが、多くのお客様に評価されています。



無料

概算費用を把握しませんか？

2つの質問に答えるだけ！おおよその費用をお知らせします。

概算を知りたい方はこちら ▶



●Canon、Canonロゴはキヤノン株式会社の登録商標です。●本紙に記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。●記載の内容は2024年6月現在のものです。
●弊社の都合により予告なく変更させていただく場合がありますのでご了承ください。

製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。



キヤノン ホームページ

canon.jp/business

キヤノン 導入事例

canon.jp/business/case

Canon キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER

●お求めは信用のある当社で

2023年06月現在